

記入例

様式第4号（第8条、第11条関係）

改修事業計画書

改修工事の契約・着工は交付決定日の後に行ってください。

空き家の売り主が宅地建物取引業者の場合、住所には法人の所在地、氏名には法人名を転記してください。

【空き家の改修の概要】

申請者氏名	岐阜 太郎
空き家の売主	住所 岐阜市〇〇町〇〇〇-〇 氏名 鈴木 大和
空き家の所在地	岐阜市〇〇町〇丁目〇番地
改修工事の実施期間（予定）	交付決定の日後から 〇〇年〇〇月〇〇日まで
改修工事の請負業者名等	名称 株式会社〇〇〇〇〇
	住所 岐阜市〇〇町〇丁目〇番地
	電話 058-〇〇〇-〇〇〇〇
	建設業許可番号 知事一般 第123456号

【改修費用】

添付書類「改修費用等の内訳書」の金額を記入してください。

建設業法の規定による許可を受けていない業者は対象外となります。

総工事費	改修費用	改修費用以外の費用
2,500千円	① 2,200千円	300千円

【他の助成金等】

他の助成金等の交付を受ける場合は、交付決定額が分かる書類を添付してください。  
※他の助成金等の交付を受けない場合は、下記欄には記載しないでください。

事業名	他の助成金等の空き家の改修に係る部分の額
〇〇補助金	200,000円
	円
合計	② 200,000円

【改修工事に係る交付申請額】

算定方法	額	改修工事に係る交付申請額
(改修費用①－他の助成金等の空き家の改修に係る部分の額の合計額②)の1/2	1,000千円※	いずれか少ない額 500千円
補助上限額	500千円	

※ 千円未満は、切り捨てる。